

市長会見の項目（概要）

と き：令和2年5月29日(金)13:15～

ところ：市政記者室

■ 不登校の生徒支援のための大阪市教育支援センター（適応指導教室）について

＜担当：教育委員会事務局 指導部 教育活動支援担当 電話：06-6208-9174＞

【フリップあり】

- ◆ 大阪市では、新たに令和2年6月1日（月曜日）から、大阪市教育支援センターいわゆる適応指導教室を開校する。
- ◆ 教育支援センターは、市立中学校の生徒で学習の意欲はあるが、心理的な不安など何らかの理由で登校ができない生徒への学習支援及び教育相談の充実を図り、学習の場を提供することを目的としている。教育支援センターで活動することで、在籍する学校で出席扱いとすることが可能となる。
- ◆ 教員OBのスタッフ5名と学習支援ボランティアを5名配置し、通所する生徒の在籍校の学習進度や行事等の教育活動と連携しながら、ICT端末を活用した学習、体験型の学習など、個に応じた学習の支援や、集団生活への適応、基礎学力の補充、基本的な生活習慣の改善等のための教育相談を行い、継続的に支援を行う。
- ◆ また、心理カウンセラーも1名配置し、通所する生徒や保護者との面談を行い、個々の実情に応じた支援を行う。
- ◆ 教員OBのスタッフは、市立の小学校・中学校を巡回し、通所していない不登校児童生徒の学習活動等の状況把握を行い、心理カウンセラーやスクールソーシャルワーカーと連携して、対応についての助言や、関係機関の紹介等の支援を継続的に行う。
- ◆ 今回、教室を設置するにあたって、イケア・ジャパン株式会社 IKEA 鶴浜からのお申し出により、ソファなどの家具やインテリア雑貨を寄附していただくとともに、配色やレイアウトなども一緒に考えていただいた。
- ◆ ゆったりと過ごせるソファコーナーや窓からあべのハルカスを望むカウンターコーナーを設置するなど、学校の教室とは違う環境で、居心地のいい空間になっており、見学も可能となっている。
- ◆ 教育支援センターに興味もった生徒や保護者の方は、まず在籍する中学校か教育委員会事務局へ相談いただきたい。